

各 位

株式会社 トムス・エンタテインメント

インド版「巨人の星」

『スーラジ ザ・ライジングスター』インドにて放送開始！

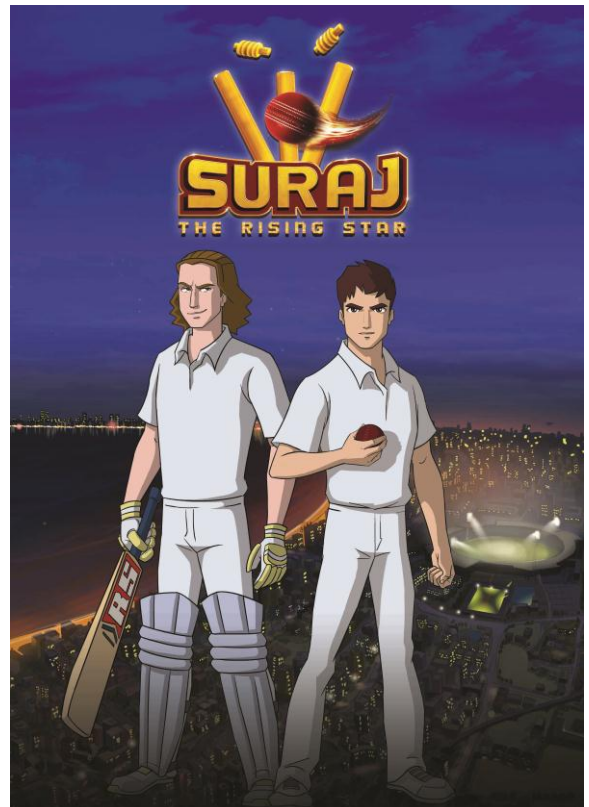
～現地スタジオ制作、現地日本企業との新たなコラボレーション～

株式会社トムス・エンタテインメント(本社:東京都中野区 代表取締役社長:岡村秀樹 以下トムス)は、“スポ根アニメ”として日本のアニメ史上に燦然と輝く名作テレビアニメシリーズ「巨人の星」のインド版作品と呼べる『スーラジ ザ・ライジングスター』が、現地のアニメーション制作会社 DQ Entertainment (本社:インド・ハイデラバード Chairman,CMD&CEO:Tapaas Chakravarti)との日印合作にて、現地時間 12 月 23 日(日)午前 10 時より放送開始となりましたことをお知らせします。

本作は『巨人の星』を原案に、物語の舞台設定を日本からインドに、題材である野球をクリケットに変更したりメイク版となります。株式会社講談社を中心に、制作協力に株式会社博報堂、トムス、さらにインドを本拠とするアニメ制作会社 DQ Entertainment による日印の共同で、テレビアニメーションシリーズを製作。インドを皮切りに、今後はワールドワイドの多角的な展開を目指します。

また、今回はインドに現地法人をおくズキ株式会社をはじめ日系企業5社が、番組スポンサーとなることが決定。放送地域における日本製品の普及活動などで、アニメ登場キャラクターが一役買うことも、今後の注目すべき点となっております。

このたびの放送開始は、「クール・ジャパン」と「メイド・イン・ジャパン」(日本製品)の従来にない新しいコラボレーションが実現された証左です。トムスは共同パートナーとの連携を強化しながら、今後の海外コンテンツビジネスの活性化につなげてまいります。



『スーラジ ザ・ライジングスター』キービジュアル

星飛雄馬にあたるスーラジ(右)と、

ライバルである花形満にあたるヴィクラム(左)

原作/梶原一騎・川崎のぼる『巨人の星』(講談社)

© 梶原一騎・川崎のぼる/講談社・ライジングスター製作委員会

NEWS RELEASE

なお、現地時間 12 月 4 日(火曜日) 在インド・日本大使館(デリー)におきましては完成披露・レセプションパーティが開催され、日本ならびにインドのプレス関係社を含む約300名の皆様が来場、大きな話題を集めておりました。



※レセプションには原作者の川崎のぼる氏、高森篤子氏(故梶原一騎夫人)も出席されました。

【作品概要】

◆タイトル◆

『スーraj ザ・ライジングスター』 (SURAJ-THE RISING STAR)

◆原作◆

『巨人の星(Star of the Giants)』 原作／梶原一騎 作画／川崎のぼる

◆アニメーション制作◆

トムス・エンタテインメント、DQ Entertainment (合作)

◆ストーリー◆

「巨人の星」オリジナルストーリーを踏襲し、インド版の主人公・スーraj(星飛雄馬)やヴィクラム(花形満)がドラマを展開。「養成ギブス」や「ちゃぶ台返し」はどうか…!?

◆TV放映◆

2012年12月23日(日)より 毎週日曜日 AM10時より(現地時間)

◆放映TV局◆

インド放送チャンネル「Colors(カラーズ)」

◆話数◆

30分×26話(2クール/6ヵ月放映)

◆番組協賛企業◆

メインスポンサー／マルチ・スズキ・インディアリミテッド

アソシエイトスポンサー／コクヨ・カムリンリミテッド、全日本空輸株式会社、ダイキン・エアコンディショニングインディア、日清食品ホールディングス株式会社 (五十音順)

※アニメのなかに番組協賛企業の製品や企業ロゴも登場します。

＜本リリースに関する問い合わせ＞

株式会社トムス・エンタテインメント営業本部

企画プロデュース室：川田・千島

TEL:03-6382-7167 FAX:03-6382-7237

E-mail : info@tms-e.co.jp